

慶應義塾大学  
プレテクノモール2021 第2弾  
電子情報通信学会  
IEICE ICT Pioneers Webinarシリーズ  
第16弾



デジタルの日記念  
文理融合型シンポジウム

# 「デジタル技術が切り開く新しいサイエンス ～データ活用で医療・社会が変わる～」

10月4日(月)15:00開催  
@ZOOM Webinar  
聴講無料

特別基調講演：村井純教授  
慶應義塾大学教授 内閣官房参与(デジタル政策分野担当)



電子情報通信学会  
共同主催 慶應義塾大学先端科学技術研究センター (KLL)

## 概要

デジタル技術の急速な発展を享受する形で、データを活用したサイエンスが脚光を集めている。その大きなアプリケーションとして、医療や社会生活でのブレークスルーは、今まで解決しなかった環境を大きく変えようとしている。本シンポジウムは、医学、理工学のデータサイエンスの第一人者による実際のデータの活用事例やその限界に加え、経済、法律といった専門家を交え、データの活用による新しい経済システムやビジネス、一方、法律上の課題と言った光と影を見ながら、未来を考える会である。また、特別基調講演として、慶應大学教授・内閣官房参与(デジタル政策分野担当) 村井純教授にご登壇いただく。

## プログラム

### (ご挨拶)

慶應義塾大学理工学部 学部長挨拶 村上 俊之  
プレテクノモール 紹介 KLL副所長 津田 裕之

### (シンポジウム第一部)

コーディネータ 榊原 康文

・桜田 一洋 (慶應義塾大学医学部)

「メディカル・データサイエンスを基盤とした  
新たな医療の創出ー人工知能から拡張知能へー」

・牛場 潤一 (慶應義塾大学理工学部)

「脳機能を拡張するブレイン・マシン・インターフェイス技術の未来」

・山本 龍彦 (慶應義塾大学法科大学院)

「個人データ保護法制の背景思想と日本の立ち位置」

・星野 崇宏 (慶應義塾大学経済学部)

「ビッグデータによる経済状況の理解と  
EBPM(証拠に基づく政策立案)に向けて」

### (休憩)

### (シンポジウム第二部)

・特別基調講演 村井 純 (司会：山中 直明)

「デジタル社会の創生」

・パネル討論会 (司会：榊原 康文)

村井純、桜田一洋、山本龍彦、星野崇宏、牛場潤一

### (シンポジウム第三部)

インタラクティブセッション (EventIN) :

登壇者、講演者に対する個別質問、議論、関係研究室によるポスターセッション等のインタラクティブなイベントです。限定100名を予定しています。参加希望の場合は、チェック欄にチェックお願いします。個別アクセスURLを事前にお送りいたします。定員になり、ご期待に添えない場合は、お許しください。

## 参加方法

- ・QRコードからWebinar登録  
(学会HPからもアクセス可能)
- ・登録完了招待メールが届きます。
- ・招待メールのURLをクリックして参加

(シンポジウム第三部) 参加ご希望の方

- ・参加の際チェック欄にチェック
- ・別途送付の個別アクセスURLより第三部へ参加

